

【専門医派遣1】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

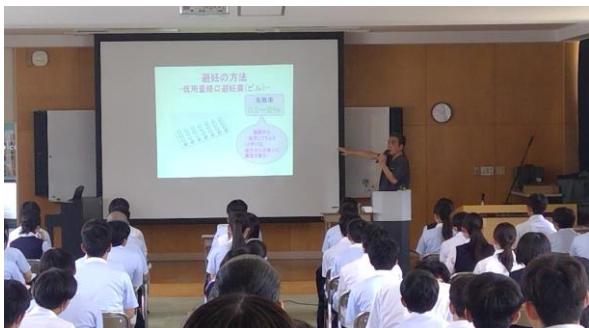
学校名		長崎県立長崎北陽台高等学校			
実施日	令和 6年 10月 3日(木)				
場 所	長崎北陽台高等学校 体育館				
講 師	医療法人愛育会 花みずきレディースクリニック 濱崎 哲史 氏 (産婦人科医)				
形 態	・ <b>講話</b> ・職員研修 ・その他( )				
参加者	生徒 (全)学年 ( 804 )人	学校職員 ( 45 )人	保護者 ( 0 )人	その他 ( )	( 0 )人
テーマと内 容	<p>テーマ【 妊娠の成り立ちと性感染症／子宮頸がんの予防 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期とは(女子のからだの変化、男子のからだの変化)</li> <li>・月経の悩み、月経困難症の対応(痛み止めの服用、産婦人科の受診)</li> <li>・妊娠の成り立ちと性感染症、避妊の方法(コンドーム、ピル)</li> <li>・妊娠による影響、人工妊娠中絶</li> <li>・子宮頸がんの現状とワクチン接種(キャッチアップ制度について)</li> </ul>				
<p>&lt;当日の様子&gt;</p>  					
<p>&lt;講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期は男女それぞれの悩みがある。</li> <li>・月経痛は我慢せず、早いうちに痛み止めを服用した方が効果は高い。</li> <li>・望まない妊娠をしないためには、産み育てられる年齢になるまで性行為しないか正しく避妊をする。</li> <li>・気になることがあれば、産婦人科を受診すること。</li> <li>・子宮頸がんで毎年多くの人が亡くなっているが、予防にワクチン接種が有効である。</li> </ul> <p>生徒たちは、月経痛の対処法や妊娠検査薬の使い方、子宮頸がん等について、初めて知ったことも多かったようである。特に子宮頸がんの現状とワクチン接種について、「ワクチンを接種してよかったです」、「親と相談したい」、「ワクチンに対する不安な気持ちがなくなった」、等の感想が多く聞かれた。</p> <p>多くの生徒たちが、「講話を聞いて妊娠、出産の奇跡や命の大切さなどを実感した。」「相手を思いやつた行動や発言が大事だと思った」という発言をしており、高校生である自分と将来の自分、相手のことを考えて行動したいという気持ちが芽生え、今後の行動変容のきっかけになった。</p>					

【専門医派遣2】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名	県立長崎明誠高等学校			
実施日	令和 6年 7月 3日( 水 )			
場 所	長崎県立長崎明誠高等学校 視聴覚室			
講 師	医療法人社団 レディースクリニックICHIRO 森 一朗 氏 ( 産婦人科医 )			
形 態	・講話	・職員研修	・その他( )	
参加者	生徒 ( 1 ) 学年 ( 117 ) 人	学校職員 ( 12 ) 人	保護者 ( 0 ) 人	その他 ( 0 ) 人
テーマと内 容	<p>テーマ【 思春期の性～月経、妊娠、がんから命を考えよう～ 】</p> <p>内容(具体的に) 月経、性感染症、性感染症の予防、がんの予防、妊娠出産について</p>			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ世代の生徒さんなので、もう一度家で、ワクチン接種について話し合い、打つことを希望する場合は、9月までに接種を行えるよう、近くの病院で相談をして欲しい。

### 【専門医派遣3】

#### 令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立東長崎中学校

実施日	令和6年10月17日(木)			
場 所	長崎市立東長崎中学校			
講 師	池田産科－YOU－婦人科医院 池田裕一郎 氏 ( 産婦人科医 )			
形 態	(・講話) ・職員研修 ・その他( )			
参加者	生徒 ( 3 ) 学年 ( 178 ) 人	学校職員 ( 4 ) 人	保護者 ( 0 ) 人	その他 (日見中学校 養護教諭) ( 1 ) 人
テーマと内 容	<b>テーマ【 命をつなぐ大切さ 】</b> 事前アンケートを実施しており、アンケートに沿った内容の講演会をしていただいた。まず男性と女性の性の違いについて月経や精通についても知識を教えてもらった。妊娠・出産については、妊娠できる時期が男性と女性で異なること、意外と妊娠できる期間が短いことなどを説明していただき、それぞれのライフプランの参考になった。また受精から出産までの DVD 鑑賞はとてもわかりやすく、生徒たちも真剣に見ていました。性交についても触れていただき、妊娠する可能性の話もしていただいた。親になる上で社会的責任と経済的責任を負うことができなければ、無責任な行動をとることがないようしっかりと説明していただいた。最後に中学生でもできる、今回のテーマにもなっている「命をつなぐ大切さ」について、子どもを産むことだけが命をつなぐことではなく、相手を思いやったり協力すること等も命をつなぐことになるので、講演会を聞いた後、「命をつなぐことの大切さ」を忘れずにいてほしいことをお話ししていただいた。			

#### <当日の様子>



#### <講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

##### ○講師からの指導や助言

男性と女性では身体の作り方が違う。妊娠したいと思ったときに妊娠できる時期は限られていることを忘れないでほしい。また、親になる上で社会的責任と経済的責任を負えない場合は、必ず避妊をしてほしい。命は尊いものであるため、無責任な行動は避けてほしい。講演会を聞いた後に、命をつなぐことの大切さを忘れないでほしい。

##### ○生徒の行動変容(感想文より)

妊娠出産がとても大変なことが分かった。産んでくれた母親に感謝の気持ちを伝えたい。公共機関で妊婦さんを見たときは、席を譲ったり優しくできるようにしたい。命をつなぐということが少し理解できた。

【専門医派遣4】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名	長崎市立日見中学校			
実施日	令和 7年 1月 16日 (木)			
場 所	日見中学校 体育館			
講 師	池田産科-YOU-婦人科医院 池田 裕一郎 氏 ( 産婦人科医 )			
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他( )			
参加者	生徒 ( 1・2 ) 学年 ( 82 ) 人	学校職員 ( 8 ) 人	保護者 ( 0 ) 人	その他 ( 長崎県教育委員会 ) ( 2 ) 人
テーマと 内 容	<p>テーマ【 命の大切さについて 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月経や精子について</li> <li>・妊娠、出産について(映像を見ながら)</li> <li>・妊娠中の体の変化について、お産は命がけであることについて</li> <li>・性行為と避妊について(社会的責任と経済的責任)</li> <li>・人工妊娠中絶について</li> <li>・命をつなぐものについて</li> </ul>			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

講師の先生からは、男女の性の違いから妊娠・出産、避妊の方法、命を繋ぐことの大切さなど、多方面からの話をしていただいた。普段は聞くことのできない分かりやすく詳しい内容に、生徒も真剣に聴いていた。また、どうすれば尊い命を無駄にせず守り、感謝をし、繋げていくことができるのかを産婦人科の先生の立場から話していただいた。

生徒の感想からは、「命を背負う責任がない限り妊娠はしてはいけないことが分かった」、「生まれたこと自体が奇跡であり、命のありがたみを改めて感じた」、「自分を命がけで産んでくれた母親に感謝をしたい」、「友達や家族のことも大切にしたい」など、命の尊さについて理解をし、自分だけでなく他の人の命も大切にしていきたいという意識が増えたと感じた。

【専門医派遣5】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名	長崎市立小島中学校							
実施日	令和 7年 2月 21日( 金 )							
場 所	長崎市立小島中学校 武道場							
講 師	医療法人 淵レディスクリニック 淵 直樹 氏 ( 産婦人科医 )							
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他( )							
参加者	生徒 ( 3 ) 学年 ( 77 ) 人	学校職員 ( 8 ) 人	保護者 ( ) 人	その他 (渕レディスクリニック助産師 ) ( 1 ) 人				
テーマと内 容	<p>テーマ【 性といのちの講演会 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講話内容にそって、本校生徒のアンケート結果を紹介しながら、講話ををしていただいた。</li> <li>・産婦人科ってどんなところ？女性だけが関わるところではない等、仕事内容の紹介。</li> <li>・命が産まれる現場。妊娠中の胎児の心音、出産の様子を動画で見ながら、家族や病院スタッフに支えられながら、祝福されて命が誕生するまで。</li> <li>・思春期男女別の性の悩み、悩みの相談先、月経及び月経痛の対処法、射精について。</li> <li>・妊娠の成立を学び、望まない妊娠を避ける方法を考える。緊急避妊の注意点。</li> <li>・子宮頸がんと HPV ワクチンについて、予防できるがんであること。</li> <li>・LGBTQ など多様な性についての知識を持ち、悩みを持つ人の存在を知る。</li> </ul>							
<当日の様子>								
								
<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・性について正しい知識・情報を得て、困ったとき知識として活用し、信頼できるところに相談すること。</li> <li>・男子、女子の悩みはそれぞれ、お互い知っておくことが大事。知ることが大切にすることにつながる。</li> <li>・今、妊娠出産し赤ちゃんを育てられるか、しっかり考えることの大切さ。望まない妊娠を避けるには、性交しないか避妊するしかない。「NO」と言える勇気を持つ。緊急避妊の注意事項についての理解。</li> <li>・子宮頸がんの実態や予防の方法、LGBTQ についてきちんと理解することの大切さ。</li> <li>・今回生徒は、性について学ぶことは命や人生に関わる大切なこと認識し、正しい知識を学ぶことの大切さや自分を大切にすること、相手を尊重することを改めて実感し、どのように行動すればよいか考え、間違った行動を選択しないよう、学んだ知識を生かしていこうと考えることができたようだ。(感想より)</li> </ul>								

【専門医派遣6】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎市立大浦中学校

実施日	令和 6年 9月 19 日( 木 )		
場 所	大浦中学校 3年教室		
講 師	医療法人恵仁会 いまむらウイムズクリニック 今村 健仁 氏( 産婦人科医 )		
形 態	・講話		
参加者	生徒 ( 3 ) 学年 ( 26 ) 人	学校職員 ( 5 ) 人	保護者 ( 0 ) 人 その他 ( 市教委・県教委 ) ( 2 ) 人
テーマと内 容	<p>テーマ【 性に関する正しい知識や回避等について考えよう。】</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○思春期のこころとからだ 二次性徴(月経と射精)</li> <li>○性に関する悩み</li> <li>○避妊、性感染症、実際の10代での妊娠や性感染症の症例</li> <li>○性の多様性(LGBTQ)</li> <li>○子宮頸がんワクチン</li> </ul>		

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

相手を思いやることの大切さ、正しい知識を持つこと、月経痛の緩和方法など気軽に産婦人科医に相談していくことなどの助言があった。

「自分と相手を大事にし尊重することが大切と思った」「責任をとれる大人になるまで、安易な行動はしない」「HPVワクチンを早めに打とうと思った」「たくさんの事を聞いて、考え方方が大きくかわった」などの意識を抱いた生徒が増えた。多くの生徒が、「普段学校では学ばないような性に関する事を正しく知ることができてよかったです」と肯定的に捉えていた。

【 専門医派遣7 】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名		<u>長崎市立戸町中学校</u>		
実施日	令和 7年 2月 13日(木)			
場 所	長崎市立戸町中学校 ふれあい室			
講 師	医療法人恵仁会 いまむらウィミングクリニック 今村 健仁 氏 ( 産婦人科医 )			
形 態	(講話) ・職員研修 ・その他( )			
参加者	生徒 ( 1 ) 学年 ( 94 ) 人	学校職員 ( 9 ) 人	保護者 ( 0 ) 人	その他 ( 0 ) 人
テーマと内 容	<p>テーマ【 思春期の性について 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦人科とは</li> <li>・二次性徴について(女性の体、男性の体)</li> <li>・月経・射精の仕組み</li> <li>・妊娠と出産</li> <li>・性感染症について</li> <li>・子宮頸がんワクチンについて</li> </ul>			
<p>&lt;当日の様子&gt; * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。</p>  				
<p>&lt;講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等&gt;</p> <p>男子と女子の体の違いや、月経や射精の仕組みなど、改めて学ぶことができました。男子生徒の中には自分には関係ないことと思っていたが、しっかり話を聞いていると自分にも関係があることだと気づけたという生徒もいました。二次性徴には個人差があることや、どのようなときに病院に相談にいければよいか、産婦人科や泌尿器科の受診のタイミングなど具体的に知ることで安心できたようです。子宮頸がんについて若い年代でもなり得ることや、ワクチンで予防できることなど、初めて知ったという生徒が多くいました。</p>				

【専門医派遣8】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名	長崎市立西浦上中学校		
実施日	令和6年7月16日(火)		
場 所	長崎市立西浦上中学校 体育館		
講 師	医療法人愛育会 花みずきレディースクリニック 濱崎 哲史 氏 ( 産婦人科医 )		
形 態	・ <b>講話</b> ・職員研修 ・その他( )		
参加者	生徒 ( 3 ) 学年 ( 137 ) 人	学校職員 ( 10 ) 人	保護者 ( 0 ) 人
	その他 (県体育保健課健康教育班より2人、 市健康教育課より1人) ( 3 ) 人		
テーマと内 容	<p>テーマ【 性に関する講話 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期における心と体の変化、第二次性徴について</li> <li>・思春期の女の子の悩み(月経について)、男の子の悩み(ペニスについて)</li> <li>・妊娠の仕組みと妊娠検査薬の使い方、判定方法</li> <li>・10代の妊娠・出産と妊娠中絶のリスク</li> <li>・意図しない出産を避けるための避妊方法(性交しない、正しい方法で避妊する)</li> <li>・コンドームの使用方法・低用量ピル・緊急避妊薬</li> <li>・子宮頸がんの発症率の推移とワクチン接種の有用性</li> </ul>		
<当日の様子>	 		
<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月経痛は我慢せずに、痛み止めの薬を飲んで、自分でコントロールできるようになってほしい。薬を服用しても痛みが治まらず、生活に支障をきたすようであれば、病院を受診してほしい。</li> <li>・日本の場合、妊娠に気付いた後も周囲になかなか相談ができずに、出産に至るケースが非常に多い。妊娠が発覚した時点で保護者や学校の先生など、できるだけ早く相談をしてほしい。</li> <li>・子宮頸がんについて、日本ではワクチンの接種率が低い状況にある。子宮頸がんの発症を抑える効果が期待できるため、ワクチンの接種を検討してほしい。</li> </ul>		

【専門医派遣9】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名		長崎市立滑石中学校			
実施日	令和 6年 10月 10日( 木 )				
場 所	本校体育館				
講 師	医療法人高翠会 まつお産科・婦人科クリニック 松尾 敦 氏 ( 産婦人科医 )				
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他( )				
参加者	生徒 ( 全 ) 学年 ( 320 ) 人	学校職員 ( 21 )人	保護者 ( 0 )人	その他 ( なし )	( )人
テーマと 内 容	<p>テーマ【 思春期って何だろう？ 性って何だろう？ 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・からだの成長(女の子のからだの変化、男の子のからだの変化)</li> <li>・月経についての悩み(女の子)、陰茎についての悩み(男の子)</li> <li>・妊娠、出産の仕組み</li> <li>・避妊の方法(コンドーム、ピル)、緊急避妊法(女性ホルモン剤)</li> <li>・性感染症、子宮頸がん、HPVワクチン</li> <li>・デート DV</li> </ul>				
<p>&lt;当日の様子&gt;</p>  					
<p>&lt;講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等&gt;</p> <p>月経の悩みについて、症状の緩和方法(おなかを温める、薬を飲むなど)や産婦人科への受診のタイミング(高校生になっても初経がない場合、月経と次の月経の間が4か月以上空く場合など)を教えていただいた。また、男女ともに自分のからだを正しく知ることが大切だとお話ししていただき、生徒からは「自分の体をもっと大切にしようと思った。」「男性と女性では体の仕組みが違うので相手の気持を考えて行動したい。」などの感想があげられた。他にも、「命を大切にしていきたい。」「お互いを気遣い合うことが大切だと思った。」などの感想があり、性について考える良い機会になったと感じた。</p>					

【専門医派遣10】

令和6年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名		<u>長崎市立三重中学校</u>			
実施日	令和 6 年 7 月 17 日( 水 )				
場 所	体育館				
講 師	医療法人社団 レディースクリニック ICHIRO 森 一朗 氏 (産婦人科医)				
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他( )				
参加者	生徒 ( 3 ) 学年 ( 187 ) 人	学校職員 ( 9 ) 人	保護者 ( 0 ) 人	その他 ( )	( 0 ) 人
テーマと内 容	<p>テーマ【 妊娠の成り立ちや性感染症について 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・性感染症の症状や治療、予防について</li> <li>・望まない妊娠を避けるためにすべきこと、緊急避妊薬について</li> <li>・男女の身体について、月経の仕組み、精子について、妊娠の仕組みについて</li> <li>・子宮頸がんについて(ワクチンでの予防の推奨)</li> </ul>				
<当日の様子>					
 					
<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生命の誕生は奇跡的な確率で成立するということを、動画で説明していただいたことが印象に残った生徒が多くいた。</li> <li>・ 具体的な病気やその対策、治療について知ることを通して、自分や相手の身体を大切にしなければならないという意識がより高まった生徒が多かった。</li> </ul>					